「東京國通」小磯 相は十五日の衆議院 発草總會席上 最上政三氏(民政)の質問に答へわが開拓民政策の根幹について論じ國民の協力 等について論じ國民の協力 を要望するところあつた、答辯内容左の如し(速記) 答謝所和民 只今御質疑のあつたことは現在開拓最 以上いぶ風になつてるる しょうこん

電力制限二割平均緩和 大づ家族手 手雲制度決定に関し書記官長談 大づ家族手 手雲制度決定に関し書記を して吉田厚 長談の形式により左の如き を認め例外的背景とした。 中合とせを給きなと記めて扶養家 中合とせを給することをの知き ではの別外的背景とした。 を認め例外的背景とした。 を認め例外的背景といる。 を認め例外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別外的背景といる。 ではの別ののが、 ではの引きる。 ではのでは、 ではのでは、 ではの引きる。 ではの引きる。 ではのいとのでは、 ではのでは、 ではのにのかにの一との ではのにのかにのかにのかにの一との ではのにのかにの一との ではのにのかにの一との ではのにの一との ではのにのかにの一との ではのにのい。 ではのい。 ではのにのい。 ではのい。 ではのいのい。 ではのいの。 ではのいの。 ではのいの。 ではのいの。 ではのいの。 ではのいのの。 ではのいのの。 ではのいののののののの。 ではのののののの

大鐵槌の猛攻

抗敵自衛匪を砲撃

が軍 即ち〇〇部除麾下佐々木 確保 した、 の事なですべく十四 が軍 即ち〇〇部除麾下佐々木

に開 付拓

て民

小磯拓相

答辯

族

手當

決定

使同士分辭去した 関語の重要問題につきり聯 の見解を申入れ種々要談のの見解を申入れ種々要談の の見解を申入れ種々要談の

速

-

に確信

地に於て日本精神を主唱する程度に於て結局これををは將來日本の國策上まれる特神を主唱する。

とまこをす化

考へる、最近外々勝つて を要すれてあるといふことを耳にして歸る人達で とを耳にして歸る人達で といふこ

次官と要談

ル上氏 中小商工業者の を設け、また産業方面委 を表して種々方法を講じ

・中雨米、唐存ないや が決つてゐないや が次つてゐないや

代日 曜 土)

後七時十二

一分再會

は対下の急務とされてある は対下の急務とされてある は対下の急務とされてある が満洲國におけるこれ等額 中のものでこれが開設促進 のためには適當な指導契職 のためには適當な指導契職 が一部を除き大部分精査採織 が一部を除き大部分審嚢を

こるれのとのい、な事像でて選

新大統領選出

會議長ハルダロン・グワル 管議長ハルダロン・グワル を関連」コスタリカ共和國 がストロ現大統領の任別滿 方に伴ふ後任大統領巡撃の が表して、統領では、 が表して、 がののでは、 がのでは、 はのでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はでは、 はではでは、 はでは、 はで

指導方針如何 およづ必要と思 を訓練 を訓練

【東京國通】今期議會は休會明以來半ヶ月、貴族院は國務大臣の施政方針演説に對する質問を終了、衆議院では豫算總會に於ける明年度豫算の一般的討議を完了しいよ。(一十六日から各分科會に分けて審議を開始した、一方この日から今期議會の最重要法案を開始した、一方この日から今期議會の最重要法案を開始した、一方この日から今期議會の最重要法案を開始した、一方この日から今期議會の最重要法案を開始した。

なり、また刻下の緊急問題たる米穀應急措置に關する法案の委員會の審議も開始される、このところ議會は衆議院を申心として一般國政の大局討議から政府の政策法案審議に一齊に方向轉換を行ふ傾きがあり異常な緊張味を加へて來た

審議

子门-

3 fī 所

青髙級

人民總服役制審議委員會は既報の如く第三回委員 所は兵役法制定を急ぎ部門の手續きを輝た上明年 三月末日公布、同年六月一日を期し施行すること となつた 兵 役

見・正内相 充分検討を加へ て來議會に提出したい ついで田村秀吉氏(民政) 官吏制度の改正、電力政策 などについて質問、首相、 選相これに答へ、これにて 業算額會の質問全部を終了 見・て 不内・

緊急問題を狙

文郎氏は官廳の執務時間一 (東京関通) 民政義の堤島 緑上決議案

へ地拓開 福建省民に呼びかけること
支援することを決議し、左

院豫算額 日の栄養 日の栄養

拓務省からも所要の職員 て各府縣に派遣致しまして各府縣において開拓團 員の北線に相應しい教育 達成するやう努めてやりますが、これは今後擴大 して行く必要があると考 へてをります

※氏(管口商工公會 ※氏(管口商工公會

陸花嫁の教育施設を擴充 を獎勵

脳 思 理 は 和 平 建 関軍 に 協力 本天、錦州の各省農林科長 本天、錦州の各省農林科長 本天、錦州の各省農林科長 た、藁工品の統制方針は大

津田農産

十六日來京滿巖ホテ

変援することを決議し、左 ○○治岸に奇襲上陸を敢行 ○○治岸に奇襲上陸を敢行 と道蔣膺懲軍を進めつゝあ のを機とし全面的にこれを のを機とし全面的にこれを **船建省民**蹶起 和平建國軍に協力

藁工品統

光蜂地において桝政権の 東地において桝政権の 東華民國和平建國軍は 東華民國和平建國軍は 東華民國和平建國軍は 東華民國和平建國軍は

月明

施年

行六

回二時六。時一後午(曜日)日八十

六 後午(曜月)日九十

7

曾員券

軍亦大人供人

謠民亞西露 3

シャホス指揮





森川まされ

9

日六十月二

京型 空本 m E S 金玉 紅糖 研程行 AAA 明 哲第一 之荣

に手敷料等をやつては如 何 何 何 一 る要があるのでその時種 を考慮する 電古氏、閉拓民中の高等 教育希望者に對して適當 な虚置をとるべきではな なな虚なとるべきではな ながあるのでその時種 半島か 志

願

兵

算豫院議衆 き續の會總

「師會と連絡して種々協力を願ふ事にしてゐる、衛生兵の利用も今後考へる衛助金または滿拓からの融資などを増加する意思なきや

(朝刊つ

できる

拓

質

問

0

立

開

民

・ 本氏 朝鮮在住者に選舉権 ・ 本 を 東へ ては 如何 ・ 本 を 東へ ては 如何 ・ 本 と もので るる、 早 晩 選舉 推 間 題 は 外 ・ 本 た 時 期 合 早 で ある。 な が の 價 格 一 元 化 に つ い て 、 で れ 変 配 糸 で 関 消化 に つ い て 、 で れ 変 間 か な に つ い て 、 で れ 変 形 音 間 か な ら ぬ が が の 價 格 一 元 化 に つ い て 、 で れ 変 耐 を な し 更 に

議會に提出するか

(対) の (対) が (対) の (対)

御一云ふのは今や軍事専門家の ルリン十五日發國通

なならずドイツ民衆一般の で議となつてゐる動員はその後も引續き行はれてをり 無オーストリア地方でも續 無対・1ストリア地方でも續 を突破、英佛の月童能力一 千五百をはるかに凌駕して るると謂はれる又情報によ

を除

十五重

を

412

るものと思はれる、ド 衛は益す真剣さを加へ

おいても海軍當局は厦門市 原助氏狙撃事件の犯人逮捕 販助氏狙撃事件の犯人逮捕

犯人を檢擧

一月八日皷浪嶼に發生し

氏(滿洲石油社員)

八(朝鮮郵船專務)

民(營口市公署副(事)同

加大二郎 子郎

國を名指了

からも

見本市に参加勸誘

なので新京商工公會では今 回は残念乍ら参加出來ぬ旨 たが

華を生捕り

月廿二日及び同三十一日、に衰退の一途を辿り去る一

産肥圏は涌洲國軍警蘭工作 張學忠(二八)の率ゐる共

日

7

學不

潤

程に基いて主管部たる民生 部大臣より留學認可證を、 部大臣より留學認可證を、 大を地の諸學校において必 本各地の諸學校において必 本各地の諸學校において必

は無意味の留學熟にから は無意味の留學熟にから は無意味の留學熟にから は無意味の留學熟にから は無意味の留學熟にから は無意味の留學熟にから

望民間の

で具體化を急ぐ

トシ

ゴヒ

あず新京神社で

の渡日防止策について寄々の渡日防止策について寄々にあるので民生部では治安にある傾向が漸次増加しついある傾向

三 民族力を目指して警察と 主 談會」と改稱でられたこと は既報の如くであるが爾來 に記載の如くであるが爾來

はなしに過去の存在としてにいるが、これられ警察と民衆は漸次に、一定難するの傾向を示し同會市民側から切賞に呼ばれてある折柄、中央通警察署である折柄、中央通警察署である折柄、中央通警察署である折柄、中央通警察署で

の獨善の弊に陷る事を避け でなり管内市民の座談 で変より管内市民の座談 で変まり管内市民の座談

を樹て目下具體案考究中で

衛生方面にと多方面に亘る現下の警察が印鑑證明から

内代表者と

待合室根城の

浮浪者の群

A

ある

してある爲到底参加不可能 り十日間なので非常に切迫 り十日間なので非常に切迫

粹を誇らうと意氣込んで 大い に滿 洲 國工 藝品の 大い に滿 洲 國工 藝品の

展せる抗日胆首張振華こと

警民協調

中

通署

新

曾

カう

歌との接觸は頗る密なるも 歌音の今後には多大の成果、 を期待されてゐる

これにより指定傳染病患 さんだい ともいいと同院で高額の費用を変出したり であたいのと同院の入院となり であた ものも 防疫 電局の 要用 を変出して 人院治療を 関いて るた は 市内 響 に て るた もの も 防疫 電局 の も 防疫 電局 の る 防疫 電局 の る 防疫 電局 の る 防疫 電局 の る に 入院治療を

東安警肅隊

の除命は時間の問題となつ 大矢先、去る七日討伐除捜 素班の一條が實清縣第二區 養清縣城西南方六十キロ藍

百都警察廳衛生科では十五 一個防疫當局係官参集の下に 他防疫當局係官参集の下に はうとしてゐる天然痘の侵 はうとしてゐる天然痘の侵

病の強防對策を協議した後 病の強防對策を協議した後 疾者定傳染病患者(デフ でリア、再歸熱、流行性腦 が手早醫院に入

母陛下

0

文部省から樂譜を配付

和十二年九月二十一日) からふ君のためいのちさい もふ君のためいのちさい けしますらをのとも(昭 からなおけしますらをのとも(昭 からなおりためいのちさい けんますらをのとも(昭 かけんますらをのとも(昭 かけんますらをのとも(昭 かけんますがらない。

新士時附屬耶御出門、 に御成り、登山口より に御成り、登山口より 度上まで約八丁の山路 を御徒歩にて聊かの御 登山、神武寺山より附 でさせられ御曖嫌監は でさせられ御曖嫌監は でさせられ御曖嫌監は

人家族遺族の上を思召され 給ふ皇后陛下には畏くも軍 護につき深く御心を注がせ ひてすくすやからを、昭なたたかひのにはをしのなくさめむことの葉もか

皇帝に 軍管司令官會議始 軍狀奏上

十三年十月三日) いたつきにいたてになや いたつきにいたてになや いたつきを(昭和 上に思る

激、皇軍將兵また御思召し 齊しくその御仁慈に恐懼感 族、傷寤軍人を始め全國民 族、傷寤軍人を始め全國民 に感泣したが軍事保護院で は先程東京音樂學校教授宮 場上中上げたところ御嘉納 上中上げたところ御嘉納 を出たので更に御歌の作曲を表 がかせられたので更に御歌の作曲を表 を当たしたが軍事保護院で を述る十込の であらせられたので更に御歌の作曲を表 を当たしたが軍事保護院で を記る十込の のかたじけなをもさすため を記るところ のかとじけたところ のかとじけたところ のかとしばなる。 である十込の である中込 のかとしばなる。 である。 ところの のかとしばなる。 にあった。 にあった。 にあった。 にあった。 にあった。 にあった。 にあった。 にある。 になる。 にある。 になる。 にある。 になる。 にな。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 と。 になる。 と。 にな。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。

目下身柄を寶清縣に移し取 も匪首張振華なること判明 を選択調べたところ意外に 昨年九月十三日町首李女 として丁超麾下に入り大 として丁超麾下に入り大 整長を拜命したが、のち 警長を拜命したが、のち を受けるしたが、のち をして が、のち

重滿山七日子十金六東れ彬

を対している。 を対してある。 を対してある。 をでする。 を

有力幹部の射殺に引續さ今 回の匪團は殆んど潰滅に瀕

本希望者は自筆履歴書に小型宮眞を添へ當底務係に 一、四年、小女從事員 一、四年、小女從事員 一、四年、小女從事員 一、四月末日迄 一、保安保」員五名 軍職出身の心身共に强健なる方 軍職出身の心身共に强健なる方

マンチュリヤ

デリーニュース社

滿鐵社員消費組合

照燈基準覆布選定の協議を

男女事務員募集

從事員募集

に完成されたこととなる 動魔火に對する制限は大體

富錦(紅江)分監

•

(脱獄事)

活躍に大半は逮捕

に完良ですり、に完良でする。
の間に亘つて行はれるの間に亘つて行ばれる。
の間に亘つて行ばれるの間に亘つて行ばれる。 和久田氏結婚

新京西廣場小學校講堂一、期日 二月十八日日曜日正午より一、期日 二月十八日日曜日正午より一、期日 二月十八日日曜日正午より一、期日 二月十八日日曜日正午より 急

新京西廣場小學校同窓會

下さい御希望の方は午前中左記へ御來談

新京三笠町三丁目一四 倉

商

女中さん入用

女子接客係 十五歳位より廿五歳迄 希望の方は本人御楽談下さい 朝日 座事務所

二月十四日三江省富錦縣富 の収拾を見たが右につき を が速なる活躍により一應事 が速なる活躍により一應事 があれるで見たが右につき ではその後當局の

本件登生に依り 者を出したが一般性民 であるが當局に



足場丸太

賣

指定傳染

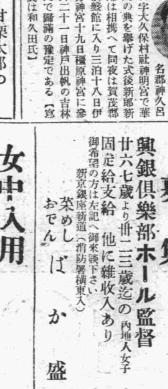
病患者にも

一後無料で治療

疫對策

步强化

光で歸滿の豫定である 十一日神戸出帆の吉



特)患者の便宜を圖ること には、こといするに決定(但 ないこといするに決定(但 と附添素護婦傭入費用は自 を徴收 甘栗太郎の

甘栗羊羹

女中入用

に に に に に に の 五番 新

人用の方は

國都飯店橫派出所

の裏

話 三-

Q

大

場所

新京豐樂路

三十二尺約

T

東大郎 祝町

| 一月十五日、十六日(自十時至十七時) | 一月十五日、十六日(自十時至十七時) | 新京特別市大局大衛四〇五 | 新京特別市大局大衛四〇五 在希望者は自筆履紙書及寫眞持參左記へ出頭相成度

レント ゲン科



空襲下の移動燈火 完璧の体制 燭光、覆被基準決奪 報告懇談會は 要地橿原、宮崎南神宮における紀元二千六百年盛典から顕着した満洲國代表 大任を を顕着した満洲國代表 大任を を顕着した満洲國代表場合 の下に、十六百年盛典か をおきらふ報 中央本部長、皆川同總務部 長、各部大長はじめ關係者 を懸談をとげた 歌志內炭坑後報

九・三〇(東京)國民歌語「紀元二千六百年記念富護國民歌語「若き妻」。件奏 東京放送管絃樂團本七・四 「一十六百年所感」安達謙藏 一十六百年所感」安達謙藏 「紀元 東京)映奏樂 大・四 東京)時事解設 の今晩ら放送

13

神淑女五十餘名出席盛大でドイツ公使館の

失貴時公第

満洲の實現に邁進すること 満洲の實現に邁進すること

大臣慰問隊一年出發の病氣で延期となったくめ第一年出發の方が十六日午前九時の方があるがあるがあるがある。

デラッグ、ハドソン、ファカード、テッカード、ナッシュ、キャンシュ、キャンシュ、キャンシュ、ド

十四日千

人十五名に上つてゐる

航空生募集交通部

本年度の航空生募集は近く 本年度の航空生募集は近く をことになつてゐるが、採 ら五月上旬頃となる複様で 時に本年は操縦生の外に機

六

○乘用 荷御案內

◇貨物 車車

其他一般自家用向各種自動車 豊富に取揃へました 會合 社資

商

《連市常盤町三八番

電

長

③四五四九

青年義塾基金募集

し懸しけ保證の限りでない、帝都キネタエフと若き日の文豪ギイ・ド・モヤーライが主演、まづ大造において、カスにいなものだと思へば間遠ひない、みたいなものだと思へば間遠ひないて、サーライが主演、まづ大造において、サーライが主演、まづ大造において、安を開発した。



衝に根岸部長近く赴日

要青年義塾では今回同塾の 目的とする青年道場の修養 養に富てる鯀十八、十九の 古のとする青年道場の修養 養に富てる鯀十八、十九の 古のとする青年道場の修養 養に富てる鯀十八、十九の 下村塾」の二本で 海田藩襲倶樂部に於て「映 演の美人部除で國都へは初 原、光戸光子、森川まさ 大人五十銭)

△ 1/14外映建の 「カーリンシューを を 1 が行りの を 2 が行りの を 2 が行りの を 3 がら を 3 がら で 3 がりの で 3 がりの で 5 がりの で 7 がり

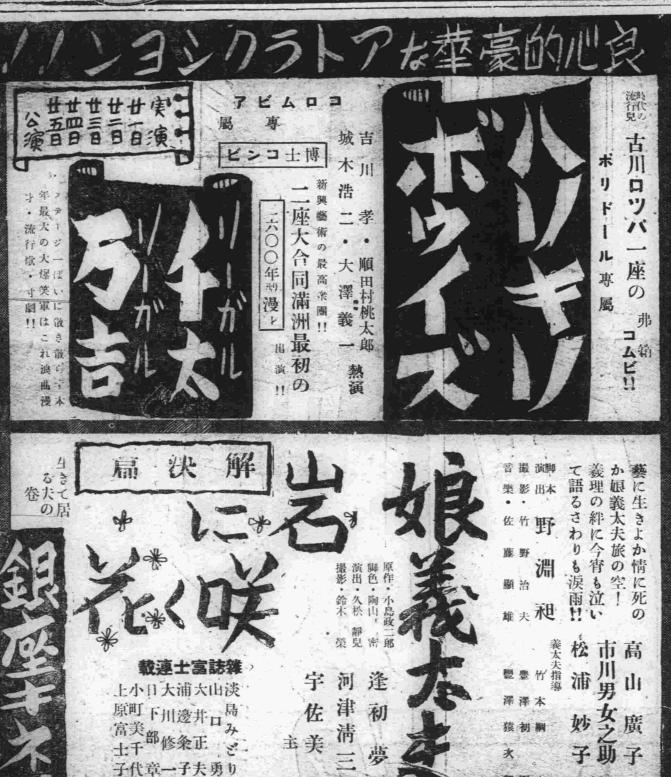
おほらかな気持はあるなおは、新興的なものが続けてみのはわかるけれど、何のはわかるけれど、何のはかけてみ た気持はあるけれど、何か精 新京ッテ、明るく が高けれど、何か精

世家にするといもにこの 関の真の変を認識させた 関の真の変を認識させた ! 書映のスンマーロいし美のてつ切洲歐てして! すで魁の書映豪文 是TA GE BUCH テスコ • ンマルへ ユシアヴルタ ● リリ イラーヤ ● スンハ を記日の戀いな切のそにフェッルキュシバアリマ家作 LER GELIEBIEN



保存に耐へ消化吸 も朝を占む











粗忽評判記リズムボーイズ

桑の蟹は紅い

上から下まで

酱花紅蓮傳

十六日より十九日まで

十五日より十八日まで

次遇十九日より 警

といふものは、御香のといふものは、御香のたり、結局一槍も合ったり、逃げてつた。

吉十七五三一現 月月月月月月

弾で作してゆくのだつた 一一正確に、1人を、 が見なく撃つてく

慢怒が、血管の中を、道 洗してきた。その灼熱した 洗してきた。その灼熱した 大牛のやうな勢で、走り出 してゐた。

奉行所に引き揚げてくる をく八十人ばかりより残つ やく八十人ばかりより残つ でるなかつた。百七十人ば

日滿商事石炭指定版

賣店

東亞ペイント諸建築

材料

と、離かな、敵を睨んだ。 と、離かな、敵を睨んだ。 と、離かな、敵を睨んだ。

どり打つて仆れた。

近

勇

前去場

月月月月月

4.

7:

畫七

て、ちりぢりと、

迅速達

大松號支店

賣

蓬莱町一丁目 電話③3180

身體中を血びたしにして、 早いでこられた。 『土方先生ーー』 兵が、手のつけやうの無 歳三は、つかく―と進ん で、腰を折ると、 たのか、 い山崎ッ』

12,40 3,50 7,00

1,00 4,10 7,20

2,00 5,10 8,20

開放七十錢

12,00 3,35 7,10

1,46 5,19 8,54 2,47 6,22 9,57 10,30

料金一圓

11'10 2,47 6,22

の待

12,18 3,53 7,18

11,50 2,3) 5,4) 8,50

畁

街土蔣阿翰蔣新大五 ▲ 商帝日滿周雖新大 ▲ 日捷滿日東電蒜日日辰西日日洋帝同鐘大街

> 12,00 3,26 6,52 旅 港 12,32 3,58 7,24 順 ## 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1,51 5,17 8,43
> 1

割 草 11,30 2,13 4,55 7,40

丹下左離完結篇 12,43 3,25 6,08 8,55 10,00

次週 戀人の日記・春のいざない

m

篇 2,01 4,45

各地株式市况 とよう二三四省比四分一 とよう二三四省比四分一 で留比四分

鍔鳴浪人前篇 11、30 2、14 5、13 8,12 9,07 10,17 ッ後篇 12,25 3,09 6°08 15日より19日迄 料金70セン均一 次週二十二日封切 沃 上

酒井雲浪曲のタ 十五・十六 二日間

弗明四 〇七 位

坚

佛の る戦闘 に凄じく展 to ひは勝 工祖 エル計畫の總攻撃は如何祖國の運命を賭したミヒ 野を血 0 藝術家はリッ 近日に迫る 1その最高燃 一兵になるとも、 たねばならの斯く リツター 頁!! に染 開されたか! ねたと 北

新

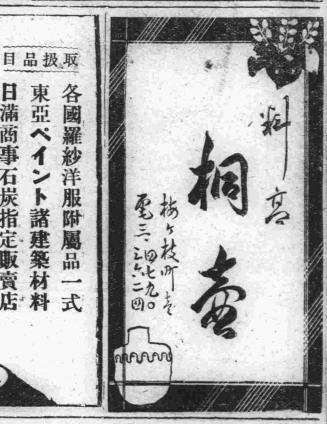
聞の

御申込は

電話③三三〇〇番~



折京崇智路六









恩を仇で返す背信

須磨情報部長談發表

オンルピア船長の陳

嚴重抗議を發す

りついて漂流してゐたの お不足なので、なほ搜査 の結果一名は木材にすが のはないで、なほ搜査

戸に向つたものであるの上敷助作業を打切り神の上敷助作業を打切り神の上敷助作業を打切り神の上敷助に成功した

リン號船長の陳述を駁撃

海倫委員會委員長葆民館氏 格的準備に着手するため、 「関京十六日發國通」中央 は十五百中國國民黨側系 「関京十六日發國通」中央 は十五百中國國民黨側系

一と共に來寧したが、愈よ本

逐都準備急ぐ

出長オンルビア氏はマニラ かられたにも拘らずケソン號は大阪高ではより僅か一名の行方不明でよりでかみで全員教助によりでかるで全員教助になれたにも拘らずケソン號がある。

長の態度を非難した恩を仇 で返すやうな陳述を行ひ關 で返すやうな陳述を行ひ關 マニラの木原總領事代理か ら報告を受けとつた外務省 では直ちに大阪に滯在中の 浮島丸船長志甫慶次郎氏に

部者圏との會見に際しこの 事實を説明し大要次の如き 情報部長談を發表した ケソン號語長まで

乗長し一先力を 一大力を 地域、 一大力を 地域、 一大力を 地域、 一大力を 地域、 一大力を 地域、 一大力を 地域、 一大力を の一大力を の一大力で の一大力力で の一大力力 の一大力力で の一大力力 の一大力力 の一大力力 の一大力力 の一大力力力 の一大力力 の一大力 の一大力 の一大力 の一大力 の一大力力 の一大力 の一大力力 の一大力 の一

二のれ第末学長類の来とものである。 ボ墨た四寸島がし爲た殆にボン 1に譯のる丸歸たにがん乗りる

れ何れにしても打電につ たなかつたから打電を見 をせたものである、若し 無線技師の處置が船長の をはに反してゐるとする をするとする

木原總領事代理に各々調令トン堀内大使及びマニラの

政府の

(日曜.

・東京國通』十六日午後の 衆議院豫算第四分科會に於 て畑陸相は陸軍の軍備充實 計畫につき左の如く所信を

海務局に於て配給組合を結成、重油の圓滑化を圖るべく準備中のところ去る十二日關東州機帆船重油配給租合並に關東州海上トラック電油配給租合を結成、両租合では關東州重油配給租合を結成、両租のでは関東州重油配給租合を結び、ことになり一切のの

如何に多大の注目がかけら 熱の 易揚をはかりその成績 談の 易揚をはかりその成績

れた最後の募兵は四月入除 単管區管下とも省縣當局の 軍管區管下とも省縣當局の にはど全部終了したが、各 にはど全部終了したが、各 にはど全部終了したが、各 にはど全部終了したが、各 にはど全部終了したが、各 にはど全部終了したが、各 にはないが、と にないが、と にないが、 にないがにないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 にないが、 に

る國民の關心を如

▲武尾獅吾氏(會社重役) 十六日來京滿蒙ホテル 十六日來京滿蒙ホテル 社員)同 社員)同 社員)同

事往來

變勃酸し支那に於て大作 のであるがその後支那事 情勢に基づいて樹てたも 軍備計畫は昭和十二年の

1)

兵役制度説明 十六日午後から開かれた軍管區司令官會議勝頭予治安 部大臣より十五日人民總服 で最高令官會議勝頭予治安 で最大兵役制度の内容を 説明、訓示を行ひこれが趣 方軍管區側の態度につき協 力を要認併せて本制度の實

軍備計畫を修正補塡

第一分科 の如く遠べた 第一分科 の如く遠べた 東一分科 の如く遠べた 目下交渉中であるので、 目下交渉中であるので、 通じて重慶政権と話が、では言いて加適じて加適正なりと信じられるやうな解決に到達す

して来た資源調査を更に徹底して来る三月中旬工場調底して来る三月中旬工場調査を行ぶことになった、率天工場數は康徳五年度を一つ○とすれば六年度は三割五分の増加で今回の調査項

事變長期と國際情勢に對處

畑陸相、豫算分科會で表明

募兵入隊に

銃後の信賴示せ

職郵政局管下) 西南叉 一三江省湯原縣西南叉(第 一神樹辦事處

鐵飜郵政局管下)鐵安省鐵號縣鐵關保誦

泉郵政局管下)勘儉辦北安省拜泉縣勤儉村(

「鎮郵政局管下) 人敬地を省邦泉縣人敬村(一

全國擧り精神的歡送を盛大に

する方針である く準備中くも廿年頃までには完成 成、重油は大體出來ると思ふが遅 海務局に

的に昭和十三年度よ 売計畫は昭和十三年度よ をもつて完了し、鐵鑛そ の他數種物資だけは例外 の他數種物資だけは例外

配屬將校を派

遭

日滿共學學校十校に配置決定

國軍整備を强化

命官會議于大臣の指示

現銀引

日本政府は十六日の閣議で派遣を決定近く御裁可を仰派遣を決定近く御裁可を仰がるが従れる筈であるが従

望の幹部候補生の資

公立

共學學校は左の十校である

軍醫學校、工業大學、哈人學、同鑛工技術院、建大學、同鑛工技術院、建

等と共に新政府樹立に開る場所は十五日夜來寧丁默村氏は十五日夜來寧丁默村氏は十五日夜來寧丁默村氏は十五日夜來寧

は 一 確立と共に懸案となつてる たのに對し今回の漢系學校 たのに對し今回の漢系學校 計模に 別國内日滿共學學校十校に 對し派遣される事になつた

有田外相、第一

分科會で説明

興亞の生産力擴充

井上洋服店 る限は

新

占領地區

に集中

反抗大

隊を強

部隊長決意表明

步兵操典草案

哈爾濱陽大 奉天樂劑師養成所

官民怨談會 日滿實協主催

オルド

日夕突如行動を開始したが に成功、漸東地區を數日な に成功、漸東地區を數日な に成功、漸東地區を數日な で反撃の態勢に出で執拗な る離勘を試みる敵部隊に對し し一大鐵槌を下すべく十四

鐵鑛他數種は二年延長

丁六年度に完了

高寺丸處女航 大運汽船萬澤丸は十六日午 大運汽船萬澤丸は十六日午 員會を組織、左の如き歡迎 **廣宁刊** 戰捷祝賀民衆大會

皇軍感謝

皇軍感謝講演會を開催 戦地を偲ぶ日とし

工場動態調査

して來た資源調査を更に徹 底的に調べるため從來施行 率天では工場難買?

この法律案を衆議院に提出 での法律案を衆議院に提出 改正法案提出

張家口、大同、厚和、包頭監地に購還することへなり監地に購還することへなり 次オルドス進攻作職に敵艦 遊めてゐるが、張、盛大なる戦捷祝 原駐地歸還歡迎 要請、國防觀念の普及徹底に遺憾なきを期することと

第二回演習會

成る可く軍装

は第一回實施

産婦産

一後午(曜日)日八十

後 午 (曜月) 日九十

謠民亞

郵政辦事處開設

する に 球電局では来る廿一日か に が事處



於竹大船超大作品

會員券 ユ 軍小大人

名

マ

シャホス指揮 合唱

森川まさみ

三夏川大二 光

敘勳二等授瑞寶章(各通) 伴野喜四郎

正四位勳三等 臺灣總督府法院判官 畫灣總督府法院判官

正五位勳三等

飯村

安藤大村虎次等

正程上上上 五年上上上 位期 等 零

しめるための先決條件できたいふことが、今回の長空といふことが、今回の長空といるとが、今回の長空といることが、今回の長空といいるというというというというというというというというというというというというという

| 大学は第本たる動太人を | 即ち三億二千萬は嫌むべき ウィリアム・ディグヒーの | 國は絶對權力主義を以て印 | 大学は第本たる動太人を | 即ち三億二千萬は嫌むべき | ウィリアム・ディグヒーの | 國は絶對權力主義を保持する英 | 名の一人で学くこと人に対するので | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1

あること はあること は

英國と阿片戰爭

香港を取り上げ償金を搾る

調査によれば一八五七年より一九〇一年の間に飢餓又 は飢餓による病の爲めに約 四千萬人死亡したといふ印 度人は世界大戦に参加しそ

正五位勳三等

從三位勳三等 商工大臣

藤原銀次郎

日審議

に移行

議會第一

一期戦に

八十%に過ぎない状態であって今後更に充分の資材と 立越せる技術の充實を以て 主越せる技術の充實を以て に達することは可能である この點日滿相協力すれば近 が將來において日本の石炭

日本成 日の貴族 追加豫算案は成立を見た、 日の貴族 追加豫算案通り可決、こゝに 日の貴族 追加豫算案通り可決、こゝに 日の貴族

出炭好轉の無順炭礦の

急對策を講じ既定計畫遂行

ツ郷軍同

盟は不

四百七十五萬圓、社長伊藤本金二千萬圓、內拂込一千本金二千萬圓、內拂込一千

御中の所今回日産株(全額 構込)百四株對萩布海商株 (全額排込)五十株の割合 で来る五月十日合併するこ とに決定、南社では來月五

海商台併決定

計畫の完建を期してゐる

海商 (資本

(資本金二百五十

では強てから荻布を合併すべく折を合併すべく折をないる。

全額挑込)を合併すべく

一、変託または郵便による 戸籍届出に關する法律案 、昭和九年法律第四十五 、装蹄師法案 、大正十一年法律第五十 一、大正十一年法律第五十

環行のため全補各炭礦とも たったのを対対不足のため無順 をではいるが近年和有の をでいるが近年和有の をでいるが近年和有の をでいるが近年和有の をでいるが近年和有の をでいる。

一日の各派の常議を決した。 一日の各派の常議を行び來で三日間審議を行び來で三日間審議を行び來

正四位勳一等功三級 陸軍中將 松浦鎮次郎

新加一等授瑞寶章(各通) 原生大臣 従四位勳三等 従四位勳三等 提旭日大綬章 (各通) 陸軍中將 陸軍中將 岡村 **義貞** 雄固 新聞係の打開を示唆するとと を不すこと必須なる旨説明 を不すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明 を来すこと必須なる旨説明

從三位勳二等 海軍造兵中將 号

訪日鑛業視察團 大阪の営業者と懇談

檢討

柳州参集

南寧の敗因

關裁判條約廢棄

央軍と入れ代つて退却した ことによると言はれこのた め張發奎白崇麻の間は脱み 合ひの狀態にあり又陳誠張 にくいなすり合ひから不和 となり彼等の下にある師長 等も互に對立し柳州會議は 態に陥つてゐると謂はれる

輸出振興對策

商工省、

二本建方針立案

和平建國軍 (東山十五日發國通)和平 建國軍のため東山縣城(福 連省)より撃退された敵は これを奪回すべく十五日午 前五時頃城外數キロの山嶽 地帶に迫り追撃砲を観射し 遭襲し来つたが、建國軍は 直ちにこれに應戦わが陸の でにこれに應戦わが陸の ではりが、 でででは、 でででは、 ででででででででででである。 ででででは、 ででででででででいる。 でででででである。 でででは、 ででででででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 でででででいる。 ででででは、 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででいる。 ででででででいる。 でででででいる。 ででででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 ででののででいる。 ででいる。 ででい。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。 ででいる。

た。 は 算として要求する事となつ た、右二本建案の内容は左 の如くである の如くである 【東京園通】輸出振興對策 に関しては議會でも種々論 議されてゐるが、商工省で は今回 一、輸出品工場指定制度 一、輸出振興會祉擴充

波撃其の極に達し

を輸入するが故に清朝 原の大害に鑑み國内の別 が、然るに英國は國語の を輸入するが故に清朝

大り は したのは之が は したのは とな み 印度 危しとの 屋盛んとな み 印度 危しとの 屋盛んとな つた、とき 日英 同盟が結ば れた 英國より云へばロシア を防ぎ 印度を 守るために 日本を利用した 迄で支那を 日本に乗へた 響でない、 否支 的優勢を占むるに至った、那經營は年一年と進み絕對 調を争つた佛國の如きは 議長に當選 ザ ツド氏

【ボンベイ十五日登園通】 全印度國民會議派の議長選 サッド氏が懸倒的大多數を リて當選ヤワヘルラム・ア リて當選ヤワヘルラム・ア ル氏の後を派けてインド の参戦以來軍大化せるイン に酸製選加に選択してインド に酸製選が の指導に當るこ にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド にで表現してインド

を促す一切の災禍が生じた を促す一切の災禍が生じた を促す一切の災禍、関告割譲 ために國威失驚、関生割譲 を関連潟霊、國勢衰績等崩壊

支那

は少しも揺がなかつ 運動を始めたが英國 放、機會均等を唱へ

1、五日六、八八八八八公銭

商况装場 各地株式市次

七九九、八四五七九九、八四五八、四八八、八四五八、四八八、四八四 前日比增 41,0%)

石炭共販運營方針 本 本 大 宗破して日産二萬五千世 宗破して日産二萬五千世 宗破して日産二萬五千世 宗破して日産二萬五千世 宗破して日産二萬五千世 大、今後も山元の努力と 本等を大条男 二月 を 大震に悪まれて可成りの成 大震に悪まれて可成りの成 大震に悪まれて可成りの成 大震に悪まれて可成りの成 大震に悪まれて可成りの成 大震に悪まれて可成りの成 へ誇大に印象づけんとするドイッ側の宣傳とも見られやう、獨リ兩國間の りたれや方、獨リ兩國間の がで實現する可能性は全 りこれを度外視するわけ にはいかないがたとへ實 現するものとしても近き が来に實現することはあ 獨ソ交換品目

新通商協定の效果を海外が通商協定の效果を海外の十二日發表された獨ソな十二日發表された獨ソな十二日發表された獨ソな計算に通から得た中心リン消息通から得た中心が深い。 獨紙報道

本・ナショナル・ザ・ツ で換される商品に関し左の ないが、十四日のエッ で表される商品に関し左の ないが、十四日のエッ ル大統領

本の商品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの耐品を換に依つでよれ、十五日登園通」ルーズヴェル・大統領は十五日ワシンル・大統領は各種工業製品、石地における記者園と大統領は一五日常であり、一方ドイツの輸品を換に依つでドイツの輸品を換に依つてドイツの輸品を換に依つてドイツの耐品を換に依つてドイツの輸品を換に依つてドイ財し一等に附したのみで間がある。以上あつたが、大統領はこれにから高いの表別に対したのみで間があった。大統領は一番に関しな海地における記者園と大統領はこれにから高いの表別に対したのみで間があった。大統領はこれに対したのみで間があった。大統領はこれに対したのみで間が対していた。大統領はこれに対したのみで間が対していた。大統領はこれに対している。

北支開發の 職制を改革

マリー貨物船ジョルジオ・オールスン號(五 六 九 四順)は十四日イギリス東海順)は十四日イギリス東海前におれ沈没した同船はニューカツスルの6イタリー向け石炭を滅るしておる。

伊貨物船觸雷

英官邊筋の樂觀見解 可能 百萬圓(拂込千九百九十五 右合併後の資本金は二千五 右合件後の資本金は二千五

となった、なほ日産汽船は となった、なほ日産汽船は り注目されてゐる。

日休定の月今 **尚色無地、自生地新柄** 製化粧タンス整理タンス酸 雅人形陳列會 東京 十一日より 開催中 於五階 於三階 於一階 履 到陳



存に耐へ前性 我と同応がただ と創を占む

終へて神戸で解散の豫定 奈良、大阪と關西の日程を 奈良、大阪と関西の日程を が、大阪と関西の日程を が、大阪と関西の日程を が、大阪と関西の日程を

第十一回格民彩票中彩號硬

应將中影號碼列下自廣語七年二月二十二日配合

=

低拾圆 (2)

30.959

30,961

全日本 (23)

701

2.688

4.816

5, 3 4 5

5. 49 1

8,898

10.014

18,090

せる

叉ははし

せるの

the U

\$3

8 円間 (2)

29.610

7_

多千国(

15,731

計製 場合を確認

设百瓣 (2)

15.730

15,732

全

國

藥

店

あ

操循者懸談會の日滿支代表

テルを出發、川崎市、横濱餘名は十六日朝宿舎第一

20,946

32,976

34,012

3 5, 3.7 1

35,852

37.080

38,372

42,121

42219

42504

44.804

46,681

48.691

49,564

九 拾 劇 (48)

3.179

4912

審態容果効散角龍

B 8

内務大陸後羅文夫氏に内定っかり、協會的長は十五日元ッケー協會的長は十五日元のケ大日本ホースケー協會を基本以来

軍優

宮崎武

道大會終る

家賃問題に付いては昨年中のなるが、これは一體何時から、これは一體何時かられてとなのか、 家賃統制問 國際的地位 が満洲國の 笑った其日の

徴兵制决定 喜び

ない、それのみか却つてこれが、それのみが選表された為に悪家ですられるのだが、それのみか却つてこれが、それのみか却つてこれが、それのみか却つてこれが、それのみが却つてこれが、それのみが知ってこれが、それのみが知ってこれが、それのみが知ってこれが、それのみが知ってこれが、それのみが知っている。

る問題は充分審議決定して がら顕表したりするので却 から發表したりするので却 から發表したりするので却

開 齊拓

察團

李市 に 開院 中央より来海の民生部大平中央より来海の民生部大平中央より来海の民生部大平 京連備委員會で協議の結果 意は模合、寄宿舎を市立病 院内に設置、經費三萬五千 院内に設置、經費三萬五千 民間をもつて來る五月一日開 院することとなつた、同院 の 保健向上に 資子を 前立 病 長等を 卸 の 保健向上に 資子 る あ の あ り と 大 い に 期待 さ

新事業計畫の主なるものは電氣材料代用品展へ新京、大連)をはじめ中を入って電氣材料代用品展へ新京、大連)をはじめ中、第二回夏期大學電氣講座、高新京、奉天、大連、管、高州電氣聯合會、満州電氣聯合。 新京、奉天、大連、管、監督、管、監督、、満州電氣聯係 このほか各地において随時 電氣に關する講演會、座談 等集や電力事業を主とした 薄佛産業概觀(改訂版) 慰

揚

及くから幹事會、今は北京では を置き立案されるとは實に会を講じなれるとは をはないでは をできます。 ないのでは をできます。 ないのでは でいるとは でいるとは でいるとは でいるとは でいるとは でいると になった になった。 になった。

警護愛路熟開設 新京鐵道響護國中特に優秀なる連道愛護國中特に優秀なる連道愛護國中特に優秀なる連定線大屯、劉房子、大楡樹 を期し愛護實踐要領を指導道防衛愛護思想の普及徹底

養成する目的で來る二十日 普及を圖り現下内外の情勢 する中堅愛護團員を **護愛路塾を開設することと** 関制前記愛護團において警 より三月二十日までの一ケ

廖

敗語

しめ時間を延長すべし、 実、逐次敵兵力を消耗せ要地艦において陣地を構要地艦において陣地を構要地艦において陣地を構

が指導者には日滿官

10

佐々木副總裁

赴右行の養庸日

菜知識(農産、 畜倉

9,029 12,297 14,655 17,119 19,545 23,239 25,673 27,803 30,284 32,649 35,595 39,064 42,377 44,051 46,696 49,181

9,250 12,416 14,871 17,189 19,610 23,469 25,838 27,962 30,529 32,671 35,758 39,552 42,520 44,188 46,759 49,338

9.412 12,678 14,951 17,211 19,636 23,652 25,882 28,111 30,603 33,003 36,073 39,784 42,646 44,674 46,924 49,398

9,503 12,711 15,039 17,344 19,977 23,858 26,004 28,198 30,721 33,309 36,318 39,927 42,713 44,803 46,986 49,528 19,526 12,821 15,228 17,427 20,222 24,050 26,285 28,512 30,790 33,523 36,605 40,185 42,836 44,883 47,103 49,802 9,544 12,840 15,489 17,582 20,271 24,032 26,301 28,532 30,862 33,542 36,741 40,199 42,906 44,938 47,176 49,903

9,546 12,840 15,489 17,582 20,271 24,052 26,301 28,532 30,862 33,542 86,741 40,199 42,900 44,950 9,571 12,868 15,553 17,770 20,303 24,036 26,409 28,620 30,926 33,572 36,851 40,287 42,932 44,979 47,188 9,646 12,911 15,554 17,798 20,450 24,201 26,413 28,787 30,947 33,653 36,967 40,447 42,945 47,269 47,26

9.197 12,353 14,777 17,141 19,594 23,421 25,747 27,822 30,289 32,650 35,637 39,427 42,478 44,101

17,207 19,627 23,492 25,851 28,046 30,554 32,899 35,867

6,123 9,429 12,697 15,023 17,215 19,741 23,766 25,999 28,134 30,688 33,086 36,316 39,941 42,693 6,151 9,503 12,711 15,035 17,344 19,977 23,858 26,004 28,198 30,721 33,309 36,318 39,927 42,715

9,851 13,139 15,771 17,827 20,766 24,319 26,473 28,861 31,176 33,751 37,121 40,919 43,187

9,861 13,437 16,013 17,976 21,104 24,383 26,659 29,065 31,382 33,971 37,230 41,180 43,251

9,861 13,437 16,013 17,976 21,104 24,383 26,659 29,065 31,382 33,971 37,230 41,180 43,251 10,385 13,448 16,028 18,006 21,261 24,456 26,728 29,140 31,421 34,002 37,290 41,197 43,257 10,439 13,529 16,060 18,085 21,265 24,571 26,769 29,158 31,643 34,024 37,352 41,267 43,302 10,500 13,594 16,134 10,125 21,398 24,583 26,796 29,267 31,669 34,195 37,363 41,388 43,310 10,871 13,655 16,157 18,241 21,459 24,744 26,858 29,344 31,094 34,301 37,637 41,419 43,414 10,972 13,700 16,233 18,290 21,523 24,784 26,866 29,433 51,765 34,351 37,839 41,346 43,464 10,973 13,816 16,300 18,359 21,573 24,793 26,869 29,445 31,776 34,479 37,970 41,694 43,573 11,299 13,841 16,339 18,396 21,625 24,862 27,043 29,718 51,786 34,516 37,987 41,727 43,575 11,332 13,841 16,339 18,396 21,625 24,862 27,043 29,718 51,786 34,516 37,987 41,727 43,575

9,853 13,405 15,942 17,833 21.011 24,323 26,577 29,032 31,274 33,853 57.171

7,826 11,583 14,380 16,667 18,909 22,466 25,309 127,522 20,971 32,243 34,807 38,714 41,901 45,700 46,330 48,620 7,900 11,627 14,394 16,719 19,001 22,548 25,337 27,589 30,034 32,254 34,932 38,869 42,016 43,719 46,339 48,685 8,086 11,638 14,485 16,734 19,140 22,658 25,411 27,668 30,035 52,335 35,027 38,919 42,040 43,727 46,381 48,990 8,112 11,22 11,220 14,517 16,751 19,193 22,660 25,573 27,683 30,709 32,531 35,280 38,937 42,104 43,968 46,534 49,032 8,198 12,010 14,545 17,052 19,247 22,812 25,578 27,775 30,165 32,582 35,301 38,989 42,116 43,991 46,570 49,033 8,873 12,039 14,618 17,077 19,344 23,117 25,645 27,791 30,196 32,642 35,521 39,006 42,349 43,998 46,592 49,090 12,367 14,655 17,119 49,545 23,330 25,673 77,993 30,196 32,642 35,595 30,064 42,377 44,051 46,656 40,181

39,717 42,591

41,168 43,209

| 愛護團員の非常召集要領|| 愛護團員の非常召集要領|| 愛路質騰要領|| でいます。 愛路質騰要領

44.796 46,963 49,451

44,979 47.188 末 彩

47.38

47,760

48.047

45,036

45,099

45.392

45,486

45,597

45,468 47,606

45,596 47,915

-45,795 48.081

95,050 48,299

46,170 48,421

47.295 章 朗

47,312 (4,999)

47,457 同省

1=

關係、鐵道愛護精神滿一德一心(國防不

柿神指導(滿洲國建國

如し、主要な

と勤發びは瀬や上入奉

極的に愛路工作に邁進す

臨軍事業計

遣

も決

天

泰 裕

洲 國官吏部組合 民 利 行 賷

新京祝町三丁目十七番 新京老松町三番地の 新京日本橋通三五 一番

新京與安大路一二〇番

7.518 11.373 13.931 16.523 18.501 22.069 25.032 27.260 29.799 31.873 34.517 38.125 41.808 43.632 46.170 48.421 7.576 11.465 14.103 16.561 18.647 22.289 25.072 27.382 29.917 31.978 34.528 38.160 41.866 43.638 46.187 48.503 7.640 11.536 14.340 16.567 18.760 22.352 25.158 27.501 29.928 32.127 34.638 38.558 41.874 43.679 46.264 48.511 國民保健上益々賞讃を効果迅速の良薬にて 角散はこの季節各家庭

に喜びを進へて次のやうに 通過にしたが于治安相は同 日午後四時總理官邸で滿面 日本後四時總理官邸で滿面

に面同 のると信ずる 地人でかやうな信念 脚民全般も意を安ん

治安部最高顧問松井少將は 満州國に一時代を劃す人民 満州國に一時代を劃す人民 職事の職は兵役制度が確立され の職な兵役制度が確立されが實施により関軍が これが實施により関軍が これが實施により関軍が これが實施により関軍が これが實施により関軍が で大夫 で大夫 の職員ところで友邦 で大夫 の職員をところで表述 で大夫 の職員をところで表述 で大夫 の職員をところで表述 で大夫 のの職員をところで表述 でなが、 のの職員をところで表述 でなが、 のの職員をところで表述 でなが、 のの職員をとした。 ののの職員をとした。 ののの職員をとした。 ののの職員をとした。 ののの。 ののの職員をとした。 ののの。 のののの。 ののの。 のの。 ののの。 のの。

海田幹事長淡田次 大民總服役制度審議委員會 が 人民總服役制度審議委員會 長は語る 長は語る 世界の 東北方地區の大潰滅戦に皇 東北方地區の大潰滅戦に皇 東北方地區の大潰滅戦に皇 の果て遺棄した陣中日記が の果て遺棄した陣中日記が の果て遺棄した神中日記が の果て遺棄した神中日記が を表の中大村(賓陽北方約十 大力が軍に拾得されたが、刻

又化審議會

2,472 2,643 2,658 3,044 3,078

9,113

3,185 3,202 3,290

9,425

3,601

3,736 3,769 3,775 3,886 3,970 3,994 4,028 4,077

4,149 4,178 4,207 4,224 4,543 4,638 4,667 4,894 5,021 5,032 5,227 5,232 5,278

49,330

49,649

1,360 1,380 1,452 1,508 1,561

1,593 1,597 1,730 1,808 1,...3 1,913 1,914 1,942 2,004 2,070 2,095

2,115 2,145 2,209 2,445

t 3/8 \$

五 年 例 (600)

5,597

5,537 5,546 5,537 5,564 5,565 5,650 5,664 5,749

5,876

6,040

6,079

6,151

6,458

6,501

6,504

6,522

6,566

6,882 7,027 7,073 7,091

7,122

7,207

7,363

1.437

7,503

9,406 12,506 14,877

刻移り行く戦況と次ぎく、 続けて敗走した敵軍の有様がこれによつて如實に示さがこれによって如實に示さがこれによって如實に示さい。 がこれによって如實に示さい。 がこれによって如實に示さい。 がこれによって如實に示さい。 がこれによって如實に示さい。 がこれによって如實に示さい。 のでは一月廿七

掃に着手 調

(日 曜 土)

はいしるぞ五千

る査各へあい後又な こと登塵理のに申一者

はなくともよしなくともよいた。 はどを直接調けたう のでは、 はどを直接調けたり はどを直接調けたり

一の大きな事態を 一の大きな事態を 一の大きな事態を 一の大きな事態を 一の大きな事態を 一の大きな事態を 一の大きな事態を 一で大きな事態を 一で大きな事態を 一で大きな事態を 一で大きな事態を でもする関連に でもするとして を でもするとして でもない。 でもない。

職業登録は好

【東京國通』 満洲開拓地に は十五日午前十時から拓務 は十五日午前十時から拓務 は十五日午前十時から拓務 で、文化推進のため一大中心 に開催、協議の結果、開 で、文化の三部門に重り 大々委員を響げ三月早々各 で、文化の三部門に重り 大々委員を響け三月早々各

することに内定した委員に 等の支援の下に活動を開始 等の支援の下に活動を開始



文化率仕除として選くよ 対は第一国率仕録が施 開拓地文化向上工作に派 がある。 金 日附) 大臣官房勤務を命ず 千葉

操觚者懇談會 「東京國通」昨十五日宮城 外苑の貴い瓠の率仕を最後 外苑の貴い瓠の率仕を最後 6, 5 7 9

8.012

8,946

10,117

10.963

1 1, 0 4 4

12423

13.048

15,466

15,839

17,107

18.342

偽物

28476 31.966

35,866

36,983

39,750

40,168

40,738

43,353

47.602

民生部人事 理事官會計科長 班事官會計科長 在鞍山市副市長(一日附) 教學官 女子部長を命ず八十四日附) 水力電氣建設局事務官 水力電氣建設局事務官 7,488 32,486 34105

たれル 30,160 45.673 47,155 13,797 20,861 26,235 32,788 7,488 13,797 20,861 20,253 32,768 39,169 93,673 47,132 7,556 13,898 20,883 26,333 32,810 39,328 45,718 47,694 7,942 14,169 20,981 26,385 33,077 39,614 46,047 48,048 8,001 14,556 21,245 26,526 33,792 40,717 46,111 48,096 8,001 14,556 21,245 26,526 33,792 40,377 46,111 48,096 8,403 14,830 21,262 27,645 33,867 40,419 46,332 49,330 8,460 15,373 21,572 28,153 34,019 47,009 46.333 8.750 15,642 22,088 28,270 34,212 41,028 46,708 49,534 15.801 22,391 28,329 34,584 41,112 46,853 9,030 15,984 22,464 28,400 34,596 41,220 47,011 49,850 9,196 16,470 22,626 28,589 34,757 41,347 9,495 16,654 22,734 28,629 34,993 41,350 9,810 16,669 22,880 28,665 35,581 41,461

8,811 9,832 17,889 23,076 29,154 35,968 41,597 9,947 18,089 23,262 29,189 36,090 41,794 9,982 18,157 23,291 29,436 36,301 41,822 10.428 18.482 23.332 29.847 35,781 42,033 10,479 18,730 23,548 30,374 36,955 42.126 10.601 18,763 23,606 30,971 36,974 42,482 10,879 18,842 23,843 31.025 - 36,980 43,008 11,276 18,914 24,015 31,086 37,028 43,026 5,125 11.459 18,926 24,044 31,209 37,106 43,318 5,294 11,432 19,257 24,147 31,361 37,210 43,339 5,838 11,500 19,274 24,324 31,517 37,245 43,358 5,862 11.592 19.584 - 24.976 31.666 37.501 43,416 5,940 12,083 19,656 25,093 31,692 37,508 43,443 31,827 37,594 43,717 6.341 12.886 19.816 25:185 32.138 37,714 44,762 19.971 25,348 32,176 37,933 44,843 20,082 25,404 32,238 38,562 44,869

演え合うに

談、明。話。喉

人混みに

携帯適當

49,658 49,771 7. 拾 圖 (240) 239 5,011 1,085 5,067 1,337 1,444 1,519 1,710 1,862 3.065 6,198 12.804 19,786 25,117 3,528 3,925 6,728 13.193 4.482 7.017 13,268 20.510 25,518 32.502 38,777 45,015 4,597 4,685 7.173 13,306 20.611 25,929 32,732 38,947 45,378 7,320 13,591 20,782 26,152 32,744 38,976 45,393

20.361 20.479 20,517 22,129 22181 22187 2.2.472 24,272 24.679 25,052 2 5, 6-1 9 25.672 25,923 26.558 27.263 27.795 27.964 28.373 課 商 錄 登

移 爺 爺 爺 碗 碗 碗 整 随 题 たんにて常にゴホンゴホシと悩む人が行威冒インフルエンザのせる出る人が行威冒インフルエンザのせる出る人が行威冒インフルエンザのせる出る人が行威冒インフルエンザのせる出る人が行威冒インフルエンザのせる出る人

十八日 日分 =

B

際に出る時級で用ひられよ。

歌を必ずおおれなく。 病嗳

す。百日版、はしかせきに都会子供の際は無味の職職となりま 日噯

あます、治療は軟骸の内に 一大七人は繋骸立カタルに配って のなが、治療は軟骸の内に

乳管 支かり

一寸した屋形から大事を飛起します。咳とそ大敵、飛行性疾間。 ます。咳とそ大敵、飛行性疾間。

威嗳

くも、従来の音像風歌に迷はず期間で沿り難い如何なるぜんそ 好用のられよ。

く、世界の各都市に製出されつ

~0

殊に空氣乾燥の折柄肺炎 症を防ぐてとを 夏殿許判です。 常備すべ

本師 會 性式 动

年は

盛時代來る

世史上に大なる賞戲をなした人である、同年五月上野彰義隊の戦闘をこの「中外彰義隊の戦闘をこの「中外・新聞外籍」が特に「上野戦」にある、加速をなったが、これはまた、

得る心身共に强靱な第二國 民を造らうとの今回の文部 たちによつて成功を裏書さ たちによって成功を裏書さ

の場害を一掃し、次代を擔 か?この恐ろしい準備教育 か?この恐ろしい準備教育

B

やしで

嫌ひな方にもよ

て、その芽が白く伸びるやと白い芽が出て來ますからと中い芽が出て來ますから

も思はせられたのですがは」と親も云ひ學校の先

生

ろそろ試験勉強をしなく

去年までは

12 0

全議各中學校の入學試驗州もいよいよ近づきましたが、今年は一番最初の「學科拔き試験」すなはち新考査法による選拔試験が施行されることになつて、見童たちの暢氣さらなのに反し保護者側では案外いろいろ取沙汰し合つたり不安がつたりしてゐるやらです、で新考査法とはどがつたりしてゐるやらです、で新考査法とはどがつたりしてゐるやらです、で新考査法とはどがつたりことに「寫眞は矢澤校長」

正しい根據のある報告書で長の指揮の下に作り らな事で、どんな兒童でも が普遍的に日常經驗するや が普遍的に日常經驗するや

た

眞珠

0

赤ち

0

ん日記の

大は、 が選はれることでせら、例 常經驗するやうな特殊なも のはとりあげられない筈で す、抽象的になりますが日 市、抽象的になりますが日 でにより又その言動、 に基く判斷を考査する筈で に基く判斷を考査する筈で はなった。 はなった。親としての喜びも本 また一人のものでせる、赤 ちゃんの歯について何つて かると、親としての喜びも本 のです、前出する迄の準備 歯なまだ胎内にある頃から 歯なまだ胎内にある頃から

せらか」ときかれることがてゐますがあれでいゝのでートだの何だのと遊び廻つつかり暢氣になつて、スケ

かり暢氣になつて、ス

として、血液中の石灰鹽が ・ 本る、これを石灰化作用と ・ 本る、これを石灰化作用と ・ た歯が顎の中から段々と歯 を破つて歯列を構成する 出するのではなく、競育の出するのではなく、競育の中い歯は前出してゐても、中い歯は前出してゐても、中い歯は前出してゐても、中い歯は前出しないといふ事もあるので却々出揃はない。

白歯は發育がおそく、六歳の形成がはじまり、分娩前の形成がはじまり、分娩前のたれた智歯や第二大 申上げると、最初に出るのは中切歯即も門歯で、生後 六ヶ月乃至八ヶ月頃、次に 側切齒で七ヶ月から九ヶ月 次にとんで奥の第一乳臼歯 がお誕生過ぎた十四ヶ月から がお三乳臼歯は十八ヶ月から 北子様の健康状態、風土 お子様の健康状態、風土

少の早晩はあります 時として、生れながらに 歯が崩出してゐる事もあり ますが、別に心配な事はあ りません、哺乳時に邪魔に なる時は拔樹すればよいの です、また崩出期には原因 不明の熱をみることも

田薗は發育がおそく、六歳 が出來るので、その崩出も おそくなるわけで、丈夫な おそくなるわけで、丈夫な

◇……血壓といふことを 分が悪くなつて來ます、この 非常に心配して腦盗血を恐 の場合は我慢をしてゐない れる人が少くありませんが ですぐ帶をといてゆつくり とし、葡萄酒でも飲んで血 との情質をよくし、安静に を 中に急に頭がくらくらして するものです して変てゐればやがて恢復 でなくなつて來て、胸が悪 り我慢しすぎると、卒倒すく所謂胸內苦悶を起し、氣 ることがあり、恢復が遅れた らなくなつて來て、胸が悪 り我慢しすぎると、卒倒す るとくせになる 一、田舎で育つたものは都 一、田舎で育つたものは都 ぎない が三分の一に過 米國の有名な社會學者であるエルネスト・ダブリュー バーゲス及びレオナード・ エス・コットレル兩氏が九 年間も費して結婚の成功、 不成功に關する調査を爲し 最近「結婚の成功、不成功

である、一七五三三人の に悪くなる に悪くなる に悪くなる に悪くなる に悪くなる に悪くなる に悪くなる である、一七五三三人の である、一七五三三人の 順性多く大切 に悪くなる である、一七五三三人の 順性多くな子、末子の順 に悪くなる である、一七五三三人の である、一七五三三人の 過結都

値段 (東京)経済市況 一、四〇(東京)経済市況 一、四〇(東京)経済市況 一、四〇(東京)経済市況 で、〇〇一(東京) で教告より(マートーヴ を教養 一、コ エン作曲) ムクデン・サヴ エン作曲) ムクデン・サガ エン・サガム で、シュー エン・サガム で、シュー エン・サガム で、シュー エン・サガム で、シュー エン・サガム で、カー エン・サガム の で、カー エン・サガム で、カー エン・カー エ





一寸した装置をすれば簡單 では、家庭向に一番いるのは をもしにする事が出來ます、家庭向に一番いるのは では夢などをかけて温か では夢などをかけて温か では夢などをかけて温か では夢などをかけて温か では夢などをかけて温か ニンニクは强壯劑として腹 をとのぼせるといふ位で身 をとのぼせるといふ位で身 をい時の食物としてい」も のですが、餘り臭氣が强い ので嫌はれます、そこでも り うにしてやります 外に出したまゝにしておいたり、陽にあてたりす からして約一尺位まで伸び たらつまみとつてネギと同じ使ひ方一例へば味噌汁の ちますし ちますし あります、可なり長く ラク嫌ひの人でも食べいろいる物など用途はいろい のいくらか臭い程度で ります。可なり長く保 で りなりません、ネ で りなりなりません。 ネ 過勞で

起こしつけ

況に關する内申と、試験場 からの學菜、性行、身體狀 がらの學菜、性行、身體狀

のもよろこばしい限りで目が正道にひきもどされりして歪められた小學校

H

と身體檢查の成績を偏らぬ やうに綜合判定の上選拔す をからですが、これは小學 るやうですが、これは小學 るやうですが、これは小學

京」が一時に現れ、ここに 第一期新聞隆盛時代を築い 第一期新聞隆盛時代を築い か、面白いことにはやは かが、面白いことにはやは かが、面白いことにはやけ を抜いて、岸田吟香あるが ほが角はいにほ 人ありて中外新聞なるものを發刊し氣受けよかりければ、もしほ草は之に押さるるの傾ありて途に押さるるの傾ありて途にが、また本邦新聞座盛時代は、突接した本邦新聞座盛時代は、突接した本邦新聞座盛時代は、突接した本邦新聞を盛時代は、突接した本邦新聞をといる。ところがこと述べてある、ところがことができる。

の創始者

新聞筆禍第一頁 無端事件とはからである、 電時の新聞關係者は「もした」の岸田吟香以外は皆でなければ地元の江戸で受けないために各新聞は幕府でなければ地元の江戸で受けないために各新聞は幕府の感情を害してゐたところ 月であつた、

柳河の事業には 部一郎は後に夕 で、夕 で、夕

は終始協力近 に名を温と改め に名を温と改め

河の「中外新聞」 近れを模倣する橋爪貫一郎の これを模倣する橋爪貫一郎の で内外新報」福地源一郎の で内外新報」福地源一郎の では、一郎の では、一の では、一の

を得なくなり、これについ ないて、岸田吟香あるが ないて、岸田吟香あるが を得なくなり、これについ

明治政府の憤懣が爆發し福湖新聞」が故ら官軍に不利

例外たり得ることなく他紙 と同一運命を辿つて廣刊に なつたが、脚河は他の發行 なつたが、脚河は他の發行 が公布されるや第一に出願 「中外新聞」も一齊設禁の「中外新聞」も一齊設禁のに健譲を揮つたから知る人に健譲を揮つたから知る人

数ふべくもない 大去る等その事業は學げて 人たる等その事業は學げて

れた、この人は後年櫻痴と りじて斬首を免れて釋放さ りじて斬首を免れて釋放さ 五項を公布し新聞紙の發行に初めて新聞條例八項附則

利 創刊され「内外新報」も復刊したが、取締の嚴重なのと東北の戦亂が既に平定したため各紙共賣行き歩々したらず「官准中外新聞」も遠に至つた、ここでついでに岸田吟香に付て述べると、岸田吟香に付て述べると、として明治文化に貢献したのみでなく、その學問を實施として明治文化に貢献した。として明治文化に貢献した。以下、一次の事業の上に應用し、眼際の事業の上に應用し、眼際の事業の上に應用し、眼際の事業の上に應用し、眼中では、一般の事業の上に應用し、眼中では、一般の事業の表面は操随者という。

五、三〇(新)

- ド)シボネー、マリーの(大連)獨唱(レ川憲

九、〇五(東京)経済市況九、三〇(東・奉)経済市況九、四五(新京)建國管操 元〇、〇〇(大連)経済市況 10、二〇(新京) 建國管操 元とし 東紀江 10、二〇(新京)家庭の時間「子供の心理に適した教育」寺尾清吉 た教育」寺尾清吉 10、四五(大連)家庭メモー、〇、五〇(大連)家庭メモー、〇〇、五〇(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済市況 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を展示 10、四五(大連)を展済 10、回入(大連)を展済 10、四五(大連)を展済 10、四五(大連)を用本(大 建木物編件合式ら元日輝 関三語曲奏唱イベニ本子 童重 並東東ズ 5千二 話吉古指京京イた六供千

|五(哈爾濱)初等ロース | 一五(哈爾濱)初等ロース | 一〇(新京) 國民歌謡 | 一〇(新京) 國民歌謡 |

丸重洋行支店 保稅③五四四五番年話③二六十四六番六一四六番 引越荷造業市內運搬業



三の米おは價養榮





中等學校入試考査について •

りません、実處に行くと見りません、其處に行くと見りません、其處に行くと見して力があるわけで、結與つて力があるわけで、結りですが、こんな性質について「うちの子は内氣で無口だから」と心配される方もあるやうですが、こんな性質については特に委しく内申があるっては特に委しく内申がある。

訓練は必要です、志願書の非常に多い内地のを検では一旦新考査による要校では一旦新考査による要校では一旦新考査によるとか聞きますが、満洲の中等學校は大てい志願者の七割程度は收容出來ますので抽籤の要は無いと考へ 運動能力等を檢査します、の有無、發育及菜藻状態、の有無、發育及菜藻状態、 ものや容易に治癒の見込の

よろしいでせら、それて、 なほ不安な方は近頃本屋の 棚に並んでゐる中等學校入 の うかと思ひまず

事の形成期、石灰化増が最 も大切で、姙娠中のお母様 方引續いて七八歳位までの お子様は、特に榮養に留意 世ねばならないわけです 簡單に大體の萠出順序を 申上げると、最初に出るの

なべ 茶を飲むと元氣回 なれて なれば緑茶の中に含まれて これは緑茶の中に含まれて これは緑茶の中に含まれて

では過酸症を防いで全體の では過酸症を防いで全體の にする、これは緑茶のみが にする、これは緑茶のみが

0) 番 組

幸福な結婚を調査

夫婦和合條件

米國で九年かりり

が、二〇(新京)コドモの 新聞 伊奏石山幸浩、指揮鈴山 大和小學校兒童、ピアノ 童話劇「テル子 童話劇「テル子」

一新·T·(土曜日) 第二 幕第二場の前奏曲 「裁縫工場」 パドルー交 を少女三、二重唱リプ がられば、 がいれば、 がいれば、 がいれば、 がいれば、 がいれば、 がいれば、 がいれば、 でがまれば、 でがまが、 でがなが、 通關代辨

では、これが鋭々が続くなからといいのが多くの婦人の身 いのが多くの婦人の身 いのが多くの婦人の身 にこと、これが鏡がが、個 で献くこと、子供を驚 にこと、これが鏡がが、個 です。 ないこと、 で供を驚

△里芋のえごいのは山椒の 質を二三十粒入れて一緒 に茹でるととれる には焼明礬少量を加へる と妙、但し入れすぎると 秘傳五つ へた人だからである。なん人だからである。となる様ではない様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近上記の様な方法を近した。 温まるか?

ねにるがの備必人、原 るかんない。



に返事の出來るやなたづねられた事に對來社 たづねられた事に對於了でよ のま と対し簡明 とせらから とせらから

か必要です、それに

ラい人が圓滿な家 大婦共兩性の 大婦共兩性の 大婦共兩性の

などは駄目ですが、 校の修學の上に大き がない限り、又身際 がない限り、又身際 中等學校の入學試・中等學校の入學試

一十二歳より三

でるからと いつて 吃るからと いつて はやり出すとくせになつ 血はやり出すとくせになつ たまいちよい起しますか ち、その原因を作らぬやう にすることが大切です、それに にすることが大切です、そ にはいることが大切です。 とが何より大切です。

安心して考査に應ぜられて

兀氣の回復を

11

11

日本茶の持つ特質

味を害す

な物には酸性とアルカリ性に多く輝つてゐると、身體に多く輝つてゐると、身體 は酸性に傾いて過酸症となり酸中毒症になつて来ます。 内類はこの酸性食品の方で

住 康で普通の場合の 性でもなくアルカリ性でもない大體平均したものです 身體が酸性に傾いて來ると 疲勞しやすくなる

運動選手に肉食をさせる るが、疲勞しやすく長續 きがしません

は、他に筋肉疲勞をいやしたけるからだといふことが最近にする特質をもつものがあるからだといふことが最近にする特質をもつものがある習慣がありました、昔から日本人は休憩時間に緑茶を用ふんは休憩時間に緑茶を用ふんは休憩時間に緑茶を用ふんは休憩時間に緑茶を用ふんは休憩時間に緑茶を用ふんは大きに乗びたりません。 のす劑は特いと

を少量用ふると満點です 方では筋肉疲勞の 方では筋肉疲勞の

か良い、何も儀式の種類の儀式を擧げた夫婦の方の儀式を擧げた夫婦の方

き水をかべて煮る さ水をかべて煮るには一晩 六粒入れて一緒に煮ると

茹でると黒くならない た中へ少量の酢を入れて た中へ少量の酢を入れて

た。愛類の集散地らしく、 た。愛類の集散地らしく、 た。愛類の集散地らしく、 持たぬ町は質の闇となり、 指たぬ町は質の闇となり、

を ではランプの下でサト を ではランプの下でサト を ではれた顔をして戻ってく は では、日本人 を では、日本人

る

の黑い行商人風の小男が治極つた或日、二十二三の魚を選い行商人風の小男が治極の上、二十二三の魚の黒い行の大きない。

が思いのさ。おばさんであないものは何所へたつて歌迎されつこなたつて歌迎されつこなたがであるのも請らと思つて、宿泊所に泊つて、進んでゐるのも請らと思つて、宿泊所からと思つて、キャラメルのもやつたし、魚も賣りた。こんな筈ぢゃなかた。こんな筈ぢゃなかた。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。こんな筈ぢゃなかん。

民衆は只單なる引用の具にしか供せられてゐないからである。文化部門の重大なる、役割を持つた人たちはほんたちの意味における民衆は人者位の私のは文化の美酒を盛つただけにしか考へられない。音楽協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ、文藝協會生まれ。音響を認さぬものである。それ等が對民衆にとなつてゐると、方ならば民衆こそ不幸でとなってゐると、方ならは民衆こそ不幸で

部屋と蒲團だけ借して下さ

がいた。こんな筈ぢゃなかったがと、つくづく情な/なって、いつそ警察にですなって、いつそ警察にですなって、いつて内地へ歸ららか

するならば民衆こ

ある。人類を、民衆を第三である。

費もこの中から出たに

社員にもあんたの店のこと つておきましたから」 つておきましたから」

恐ら

りなさい。公司のはまた來ますよ。元

育にして諸圏を被つて終て てくつすり眠つてるる男の でくつすり眠つてるる男の でもなかった。熱に浮かされ りなかった。熱に浮かされ

うつよ

桐の花

そふなり

月のこゝろに

ほのかなる

黒き帶しめ

心すなほなる

ゆるやかにながれゆく

サトは何だかわびしい氣持らしい土地に希望を持つて大る者もあれば、新規蒔直しだと言つて去る者もある

た。田舎出の神經の鈍い灰いつて毎日來るやうになついので毎日水の神經の鈍い灰

ものであつた。しかし家貨 ものであつた。しかし家貨 をまではどうにか食べてゆ 存まではどうにか食べてゆ すれば果して赤澤のいふ涌 みれば果して赤澤のいふ涌

益す

新してみるし、 多になれば客 つても、今の調 つても、今の調 しいし家賃

を ではランプの下で ではランプの下で ではランプの下で

らずと

「何かあなた、百人もある のものですか、軍隊をのけた ちせいん〜三四十人ですよもつとも朝鮮人は大分入つ きてるますがね」 こさぎでしたか」 きサトは驚いた。 かサトは驚いた。 かかん 日本人も入つて りがるといふ撃で、あなたの が

の放つ威嚇砲の雪が無氣味 八月の牛ばから秋風が吹き始めて、末になると俄か かされた赤澤の話にはかな かされた赤澤の話にはかな あつけもなく、たな多の來 るわけもなく、たな多の來 るわけもなく、たな多の來 あいたが、今更何と言へるのをあてにして、障子の るのをあてにして、障子の

りた講談本を丹念に

物 b

西谷正夫

瑪瑙の白ひ

笑みこぼれ 紅

う十紫に

青白き花と凋みつ

うつくしきころろのごとく

悶えなく柔媚の

「おひく」日本人も入つて 来るといふ撃で、あなたの やりに宿屋商賣はこれから 先がいいでせらが、わたし 共は時期が悪かつたんでせ うか、全く見気外れで、遊 んでゐても会にくふし、哈

日本人の少い道河で葉なたのにこの男はまだ夏仕度をかさら翼れる筈はなかつ

黄金の白ひ

瑪瑙の白ひ

瞳をみれば

赤澤は打合の爲といつて 出掛けてゐたが、歸つてく ると、長縣へ出張すること になつたからといふ事で九

いつて青い顔をして

幽かなる女の跫音

思慕の切なさ 燃えさかる

しろがねの

明き宵

白き花瓣か あゝ 空映す波

黄金の匂ひに 午は寂し

縋りてす」りなくとも

忘れたる

よきひと

うきぐ 新年文藝選外佳作

・朝鮮映畫の質的向上は優 大なるシナリオが凝積に旺 大に映畫に出る時はじめて解決さ 大に映畫に對する積極的な 大に映畫に對する積極的な 大に映畫に對する積極的な を思ひますが、文壇の諸 大に映畫に對する積極的な を思ひますが、文壇の諸 大で質に重大性を包含してゐます。 それは文鑿家のみに 大ないかと言つ なと思ひますが、文壇の諸 ですないかと言う をと思ひますが、文壇の諸 大ないかと言う と思ひますが、文壇の諸 でする。 それは文鑿家のみに 大ないかときが大分

対 たならば、といふ疑問が解ったならば、といふ疑問が解ったの下で仕事が理想に 的にゆくと思ひます。教養に 的にゆくと思ひます。教養に かる女俳優の志望者は果然 文化人の綜合で積極的態 変更心から期待してゐる次 問題であります。次は、財政 機士の質施された後には 映畫令の實施された後には 一機分なりとも解決の出來る 泉運が濃厚であります。然 も し朝鮮にも映畫を知り藝術

當事者等々を失ふやうに製作に對する熱が冷め鉄

出来ます。 想的であると躊躇なく話が が関だけでも私達には理 の重要性を論じ合ふ除いたある私達には同時中絶つてやつと一作す

てゐる文第であります。 出來る人材の出馬を期待し 出來る人材の出馬を期待し

映畫は総合藝術であるか ら藝術各部門で吾先に關心 を抱かなければならないに を抱かなければならないに を抱かなければならないに は見るに耐べ兼ねるところ は見るに耐べ兼ねるところ らな問題は製作機構の完備 であります。私は今度、満 であります。私は今度、満 たがまだ豫定通りの設備が たがまだ豫定通りの設備が 俳優達の態度が年々に沈一 着する一方私生活に於いて も健實な地盤の上に築いて あるのは、實に欣々に基へ のるのは、質に欣々に基へ

私は作品製作に對する二 つのプランがあります。 その一つは在來唱へ利用 された、古典的價値を生か したことです。

は理 書化であるがそれはシナリ まんでは女生生活に取材する ならば女生生活に取材する ないムではないかとせい

大手で招き入れるだらうと ス」問題でまな 一問題ではないのであり

就朝

以鮮

(0) 1:

T 映 畵

映畫「無情」の監督

朴基釆氏談

他所では六七個の作品を 製作する間に私達はやつと 一作するかしないかの組織 の下で製作された作品をど りして藝術的な作品として 機期することは不可能であ ることは云ぶまでもないこ とです。

工具並工作機械耐火煉瓦及粘土電氣配線用碍子 販 賣 電 般建築材料

人々が若しもそれを承認したとするならば、この文化たとするならば、この文化部門の人たちこそ意情と利己と懇賢こさとの上に立つた偽善文化人と云はなければならない。
文化はレッテルではない女化はレッテルではない。 見てゐるではないか。教育 の場合、宗教の場合、文學 の場合、政治の場合等等に 於て。各個人が飛行機に乘 つたことによつて、最高の かげの如くにより

文化住宅に住まつたことに よつで人間は完全なる人間 になり得るものではない。 したがつで文化の目指すコースは、如何なる方法を以 ースは、如何なる方法を以 てして完全な人間を、人生 を、人類を作り出すかと言

をいふのになければならない。経済も政治も文集さ上げる手段といふのになければならない。高いピルデイングが人類の飢渇を救ひ得るのが、といふやらな文化はならない。過去の文化はこれた文化だ。私は陰踏するのとに立たせられた文化だ。私は陰踏するのとに立たせらない。過去の文化はことなく言ふ。この證據は

私は凡人本位の文化論を とは、民衆の魂を鞭打つ平 とは、民衆の魂を鞭打つ平 とは、民衆の魂を鞭打つ平 る殊更に含むのでもない。 四千萬民衆が歔欷するとこ ろの精神と物資の関浦なる

(周耀展內) 南洲 沿湖 東の中町 井 沿

たら何とかいい職もあるださの半面自乗つばちになつ なの半面自乗つばちになつ

たがしかしことでは権門家との間に於いてのと権門家との間に於いてある

文化論

0

文化のお蔭を蒙つてこの 文化のお蔭を蒙つてこの 大の説明は一應賞ける。し かし教ひ得ない文化は、神 の眼から見たら、それだけ この國を破壞に導いてゐると言はれるであらう。熟慮と言はれるであらう。熟慮と してみるがいい。日本の文化は日本人なるが故にほんたうの文化の 塔を築き上が得たかも知れない。がしかしそれに於てさへ私達はんかしそれに於てさへ私達はんがしてれてができる。

裝置工事鑄物設計施

/だせ合仕は潜患病淋の日今

治し易い病気をなつた最早淋病は感冒よりも No. of the last of THE STATE OF THE PARTY OF THE P A CONTRACTOR OF THE PARTY OF TH ON THE PARTY OF THE Will Park Mark o Me THE THE PARTY OF THE からなり

睾丸炎。 摄性淋疾。

股用三日間を 服用は三日間を ちに服用し三日間續けて 7 本剤の

內 豊楽路モンテカルロ降電ニーニニ〇 性 病科産婦 人科

新京國産ミシン商會 電話②一八四二

王頭は既後る 辨當、壽司の折詰 は党 花園

昨今甚しく 時を活用 出來る丈け御手許の時計を御活用下さ 必ず御満足なさる様 責任を以つて御修理申上ます の御修理は何卒技術の店として常に御好評を職 時計類品薄の折柄 時計を愛用

附屬品一切

タログ

進呈

各種ミシン

度仕禮婚御裳衣・ラヅカ貸

術顏美線外赤 り通街ヤイダ

3 三六 四

優秀な技術者を招聘しました

本

安耳

縣井筒堂藥品都

白本橋通り五

大都クリル

世

界

の名香

の向典雅な薫りと 水です、濃度と云ひ 水です、濃度と云ひ

新京唯一の専門店へ普色の良き琴三味線

深町 穂 積 電話 ③六六六番 照 村 通 第 章 村 及 前 耳 通 原 村 田 通 第 章 村 田 通

驗掘

が経済が続

Ш

口齒科医院

新京專業路(國都廠店前)

应科。婦人科 魔必派遣

大林林 医宁宁

電景本学(矢)に

在場へ北柳病・內科w薩望岩県 「大学院」 「大学院」

初年眼

一天院

中山山大

於大小病院 衛衛衛衛衛衛和傳送的 大大病院

生式 | | 長 総裁 機械 | | 春

吉利

外。

田島医院

知識服務

順大医院

家には、一般のでは、一般

堀

田

歯科

浜田 医院 衛爾③ 二人七三番 中野**医**灣大路至0日 回都監 **院案内** 本林堂医院 湍洲國通信社 太田医院 見科專

點///港

火 痲氣 文件

三大 为大 効用し ルの

病菌を を 験防する 口中殺菌剤は口より侵入する 驅逐する 菌を驅逐して諸病

健康を促 よくし、 張壯劑と相俟つて肉健胃劑は胃を健全にし消化を 休持する

潑剌たる心身を生む 各機能の活動力を 精凉剤は口中の悪

割意 通条一

協和煙草株式會社 森六

肛內 門 納 小兒科 本橋郵政局前 電話(3)三七五六番 松木要太郎 产二



口菌

平割

本 其體預中產公普 市內 新 大南京 支店出張所在地









量容と便定

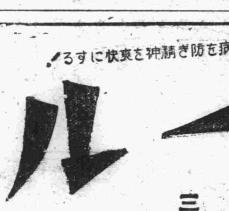
(日曜土)

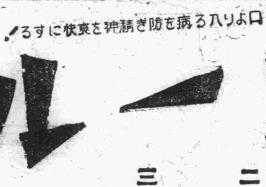
電影の場合に対する。

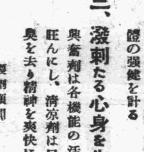
佐野齒科

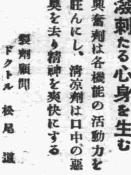
斯島 医 医 医 医 医 医 医 医 医 医 器

林







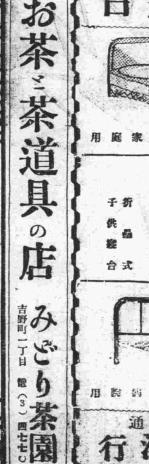












橿原参列の光榮を語る

七日夜開花で開

株の三月一日建國以来九回 日の建國節を迎べるに當り 十六日午後二時より協和會 首都本部に於て森總務科長 初め放送局、市公署、軍人



純國產,

比叡號

細川操縱士談

假名=へ宛てた遺

新京音樂院の肥色

科は大人五十銭、小人

颯爽國都に來る

前九時十五分東京別田宗池 日市、米子を継で日本海に 日市、米子を継で日本海に 出で十二時十分には教賞西 北三五〇キロ通過、午後二 時十五分清津上空通過、 を 長四時十五分満航新京管福 後四時十五分満航新京管福

● O A の記憶を ・ 新東時間也を ・ 新東時間也を ・ 新東時間也を ・ 新東時間では ・ 新東時間でである。 ・ 一 大型が昭和十二のの記憶を ・ では、 ・ でいる。 ・ で

新京中央市場株式會社では 生鮮食糧品の需給量確保と で来たが、設立書等

氣・き・天・け・ の・ ふ・ 温・ふ・氣・の・

時臺

上は安心し

0

₹ 3

議したため第一コース にはれなかつたが、外頭 にはれなかつたが、外頭 にはれなかつたが、外頭 を音子のにとなったのと記録 を音子のにとなったのと記録 を音子のため意を強して定期。 を言子の試験兼行はに ないたが、外頭

スースが第二コースを たため第一コースが第二コースを たため第一コースの直 たく途中種々試験を行 なく途中種々試験を行 なく途中種々試験を行 なかつたが、外國企業 を遙かに凌駕する優秀 を鑑かにとは航 を過かにとは航 を過かにとは航

賣上激增

中央市場會社

めん/ たる愛情を吐露 となる場合では、一大な愛情を吐露 で結婚を待つてくれと言 はれたが、僕はそれが待 はれたが、僕はそれが待 ないのた、愛は死

日市、米子を維を勇躍縣陸、第

B 京

製品 區 打合會 製品では十七日午後七時 から記念公會堂で區内町會 長を召集、来る二十三日よ り實施する多期防護訓練の 打合會を開催萬全を期すこ

「(日 曜 土)

まか ものと思ひます との と思ひます とこの と思ひます とて 思邦の 期

兩代表けふ放送 滿洲國代表として橿原、宮 精神神宮における紀元二千 片百年盛典に参列の光榮に 浴し十五日歸京した張司法 浴し十五日歸京した張司法 が送局から張大臣は第一放 が送局から張大臣は第一次 して」とそれぞれ全満に向 放送で二十分間、橿原神宮に使 に使して」「宮崎神宮に使

新京實業俱樂部 新京實業俱樂部 新京實業俱樂部 大學行され、丁日滿實業協力。 長剛者の招待の下に日滿實業家各二十一名合計四十二名が多集、客員として韓經濟部、民產業部、李交長和大日此の種の俱樂部の各大臣及び各次長並に于新京特別市長、陽屋副市長の出席があり盛會を極めた街此の種の俱樂部の発度が聞いる筈である。 相互の親陸が聞られる筈である。 相互の親陸が聞られる筈である。 十六日午前一時十分頃梅ケ 大)さんが苦悶する呻き路 大)さんが苦悶する呻き路 大)さんが苦悶する呻き路 大)さんが苦悶する呻き路

が不審に思ひ襖を明けてみ あると、青酸加里を服毒した の全場が轉がつてゐるので の空場が轉がつてゐるので の空場が轉がつてゐるので

結果、阿部は十五日會社を小橋警察響が檢屍取調べの小橋警察響が檢屍取調べの命した、届け出により所轄

電三四二五五



総元節行事を終り建國節の を記念日を迎へ行事被きに で、當日を担てるるが、 に各国隊員約二萬名が式典 に参加する事になつてゐる が、當日の行事は大體次の が、當日の行事は大體次の

一、陸軍記念日率告祭 一、講演と映畫の會 一、講演と映畫の會

取調べを進めた結果左の事を 質が判明した 後害者孫は昨年三月確か 6吉林黄松制于屯にある 千四百圓を買受ける事と たり、手付金として二千

本願寺別院附屬 水影幼稚園 を端に励した静岡市の罹災 者へ温かい救濟の手を差し 延べやらとする市内祝町西

主催 市公署教育科、滿鐵福祉 一市公署教育科、滿鐵福祉 一种四日講、同日職學校 一個十四日講、同日職學校 一個十四日講、同日職學校 一個十四日講、同日職學校 一個十四日 本社後 健するが、劇及び舞踊に出 場補鐵社員倶樂部に於て開 ら十七日午後六時より西廣 舞踊と映畫の夕」は感よけ

3

愛

なで 青酸加里服毒か反時世的な自殺

羽牟眼科 告によれば翼上強定額六百萬圓のところ實際の翼上げ高は七百五十餘萬圓にも上って豫定額より百五十餘萬圓の増加を示し、一切の諸地を差引いて二十一萬一千九百餘圓の純益を上げ、中九百餘圓の純益を上げ、中

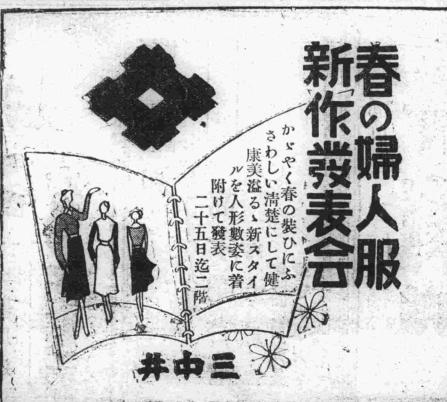
流する同幼稚園の開見達は、 た綾け可憐な舞楽を期待され映畫は漫畫、子供クラブ の外員活映畫「路傍の石」 を上映するほか歌手として 一十日出發赴任するこ

カフェー銀パレス女給きり 五通の中かねで相思の仲の 五通の中かねで相思の仲の である山崎氏を訪れて遊びその ま、一消したもので、遺書









七六四五〇電(横湯に(み)二町士富

日清日露の両戦役をはじめて、山羊などの論別の戦死を遂げた軍馬や開拓の役音として大軍馬や開拓の役音として大軍馬や開拓の役音として大軍馬や開拓の役音として大事が、山羊などの論別の腑が幸、山羊などの論別の職ををはじめて、山羊などのになる。 無言の 異色の 友祀 福を祈るため端別音座會社では紀元二千六百年後三時半から日端軍人會館で最初の家畜慰避祭を執行、町山闊東軍職營部長、王蓬業部畜産司職等所長、坪上端拓總裁、音産會社から永島專務、安達馬疫 獸魂慰靈祭

3

八は建國節慶祝 都再び華開 具體的行事本决

に

實施され

はこの日の完整を期より間に亘り全市を擧げて日はり十五日まで向ふ!

編成陣決る

脳部構成左の如し

季警護訓練計畫委員會

都の空は

吉野町に

曲を奏でてゐる折柄市Aを圖る等慌しい訪察前奏を圖る等慌しい訪察前奏

の指

出張する筈で大いに張り

期的試みで、これが指導

満都市に普及し

では十六日午後二時から関防會能に統監部負會を開催、軍、市、警察、協開催、軍、市、警察、協開催、軍、市、警察、協開催、軍、市、警察、協開催、軍、市、警察、協同、全義議の5へ訓練指導要を表議の5へ訓練指導要を表した。なほ統監部の人的編成を表議の5へ訓練指導要を表した。なほ統監部の人的編成を表表した。

△總務部 □ (1 □ 大塚市) 「無料長 「大塚市) 「大塚市

後援會、在郷軍人會 等直臘部約二十名が 建國策慶祝行事につ 打合せを行ひ、左の

つき初の

\陸軍記念日

放送日系を對象に行び全放送端系を對象に行び全放送端系を對象に行び全 端に放送される 端に放送される 本、慶祝のター日午後六 時半より端系を對象に行び全

目して厳重取調中であるが となつたものであるが となったものであるが 関係では辞を詐欺常習犯と

遺棄犯人を酸裸中

敷島區防護訓練

決定されることとなった

縊死死體遺棄

手付金頂戴 十六日午後三時頃哈藤濱市 村六日午後三時頃哈藤濱市 松浦恒通橋街二三號居住孫 福(五〇)ざんが四道街署 司法係に出頭、大經路四道 街六二號大成木廠 辞玉 山 (三二)を詐欺罪として申 告したので直ちに被疑者辞 を本署に引致兩名對立の上 取調べを進めた結果左の事

濟基金募集舞踊の夕 愈よ今夜西廣場倶で

萬の大行進學行 一本年二月に到るも一事を を受け、六月迄に を受けます。 を受ける。 をでします。 をでしな。 をでしな。 をでしな。 をでします。 をでします。 をでします。 をでします。 をでします。 をでします。

十六日午前十時頃三空町六十六日午前十時頃三空町六八田六番地先の横露路に滿一日一五歳の苦力で、腎臓病に痩せ果てて行末を夢み細程では果てて行末を夢み細程でにその痕跡が歴然とあり、「にその痕跡が歴然とあり、「にその痕跡が歴然とあり、「にその痕跡が歴然とあり、」

>警察補助員訓練 = 《於中 大通署》)十七日午前十時 大通署》)十七日午前十時 大通署》)十七日午前十時 「四滿系側 「四滿系側 「一時より午」日間毎日 「一時より午」日間毎日 「一時より午」日間毎日 「一時より午」日間毎日 「一時より午」日間毎日 「一時より午」日間毎日 の訓練を左の日朝で實施する別防護訓練に備へて敷島

ク -

日本ヨイ 世界デ

『講談社の繪本』

入院隨時 Bè 電③五七〇九番 松 年齢 廿五歳以上 敷名年齢 廿五歳以上

新京日日新聞社

務

花柳病科

社員募集

一(3)六十四事

產婦人科 房產株式會社 月給百五十圓位

御座敷女中募集

月給五・六十個 レジスター = 二名

Ti

| 大五式より世蔵前後 | 大五蔵より世蔵前後

が込未濟資本金 資産の部 第一 通 常株主總會

現假振銀什與建地貧 排貯勘 制 付 金金定器 完物所金 三二

日現在

なの作幹一が、あなたの たつた一人の弟御だと言ひ ましても、あなたは本當に しては下さいませんでせう けれども、それは動かせな

私は心を鬼にして、幹一を尋ねるのを口實に、瀕死の娘一人に留守させました。 その歸途でした。宋奴との悪因縁に結ばれる災難に、 で大美代子の死――天罰觀面とは、思へばこんな事を面とは、思へばこんな事を

出たのです。 出たのです。

カメラ修理

坊つちやま!

の出生年月日とをくらべて 月日と、坊つちやまあなた には、謄本の幹一の出生年

衠

京

資

Ш

傳家

胡同

[MO]

時預り

ありません……。

白崎海紀(會)

二人の間に掘られた溝は は上むを得ないことです。 を関になつた幹一の美代子 に對する素振、それは決した で城に對する表振、それは決し で妹に對する人の態度とは 受取れませんでした。幹一 ないとさへ思ふやらになり いいとさへ思ふやらになり

がら、幾度、便箋をさし置いて涙を拭つたことだらう。名訳し難い激 信の渦潮に、飜弄されてゐ る自分をかへりみるいとま

廣告の御川は

みどり茶園 新京当時町二丁日 お茶道具は

茶

٤

たとて、どうして滿足出來る時のやうな敬意を拂はれる時のやうな敬意を拂はれ 是

授業午前、午後、夜間 大學 に 大學 に 横活教器「○五號 帯活教器「○五號 帯活教器「○五號 では、夜間 1000 10

四大阪商船

に飢ゑてゐる事でせう……とて米た男です。親身の愛 手紙を讀みな

骨專門

宋松接骨院中央通り

あつちやま。 偏露な私は、幹一が成長 で、おきみの死去と共に、 た。おきみの死去と共に、 た。おきみの死去と共に、 幹一も可 にやつて下さい。 せめているせん。 最後に一

土)

まい。



トラックに依る 大和運輸公司 電話等大九〇八番 明被反建築土木科一般

は「幹一!お前は、たか私の店へはじぬ が御存じのことです。あ 山私出な

ませんでした。 ませんでした。 坊つちやま。 とは言へ、私が國賊だなどとは、今もなほ夢のやうな 氣がします。死で以てこの 電罪を謝する決心をした私 の心は、まるで朝のやうに さつばりしてゐます。

辻の紅灸 削

関都紹介所置3二五〇九 男女の職業紹介 事集 日・満人 事集 日・満人 事なり所要とル 東三條通電3 三七〇二番 サツク風化し易く用 学生 好 堂 通電3三七〇一番

乾寫真機店 貸凹勉强

電話

月

献颐堂

集募大給女 園:壽:雅· (前座春長) 町野吉京新 番一二六五(3)話電

電3-5243 中共通りれ、より人に放合で に柳病、 一种衰弱、 臨病 電③五八六五 肋膜炎、 、小見諸病、 神經痛、

募

集

給

洋

女

東 ▷



F =

集募給 一端全に共富名

銀デバド

銀デンド

銀多

銀ランド

高價買入 古光堂療院 店話電本荻(は方の里筒) 単足版石丸街ヤイダニニノー町船入京新 **貸出勉強** 流品大安島

特設

電

京東京前

特效薬安心散慢性花柳病・皮膚病腫 節炎・神經症腺 節炎・神經症腺がより、病病病・皮膚病

ばん

福工人包容設備 を ののといの イヤ街

機2-0八五日 国金門 対京東三馬路日 国金門

一好堂

なると、自動をはない。

是電話店 ***門三/一/四 (八島小學校前) 電話3.3 1 3 7 3

五九五三③電 職社日朝 五二選条二東

豪華TEL(3) 女給募集 東一條通り 傳統を誇る 赤貨物 。 64 7.8 **玉** 軒

社交係急募 グランドカフエー 亞會館 東一條通 新京東二條通り (2) 5715 (3)

波 五二 四丁 日本四三(3)館

ンロサーユニ

印刷及帳簿

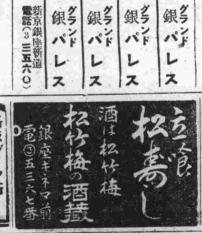
三友社

新京永樂町二四二四

盒码線 イカフ 電音 第主十 X

日本タイフライター株式會社 新京朝日通小十一電話 3338

銀金の変が 大新富士町 大新 大手新 新京富士町 新京富士町 九道 量原 東京 記場にはいる。 新京ダイヤ街













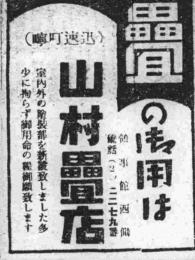
院隨意往診應需 新京神社会



牛サ

p





施診致します 婦人科 科 田島醫院 院長 田 斖 藤本ミツノ 婆 電2二六の七

酒軍

保隊









陽胃 血貧 結 い易み服 精の油肝



醫 院 入院の設備あり 住 吉 勝 也



在庫豐富 用用 大連市三河町二十 卸 振替大連六二 電話園②四三〇六 九番地





